



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月5日

会社名 **太平化学製品株式会社** グリーンシート銘柄  
 コード番号 4223 URL <http://www.taihei-chemicals.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 門田 豊  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 坂田 昌繁 TEL(048)222-1122  
 親会社名 東ソー株式会社(コード番号:4042) 親会社における当社の議決権所有比率：75.93%

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(注) 本四半期決算短信の数値は、未監査です。

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	1,308	( 9.6)	△ 13	( -)	△ 17	( -)	△ 12	( -)
26年3月期第1四半期	1,194	(△10.4)	△ 83	( -)	△ 68	( -)	△ 45	( -)

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 △ 1百万円(-%) 26年3月期第1四半期 △ 42百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△ 0 99	-
26年3月期第1四半期	△ 3 66	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	8,372	2,927	35.0
26年3月期	8,285	2,928	35.3

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 2,927百万円 26年3月期 2,928百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	-	0 00	-	0 00	0 00
27年3月期	-				
27年3月期 (予想)		0 00	-	2 50	2 50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,700	11.0	0	-	0	-	0	-	0 00
通 期	5,700	12.0	100	-	100	-	60	-	4 88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期第1Q	12,300,000株	26年3月期	12,300,000株
27年3月期第1Q	9,062株	26年3月期	8,342株
27年3月期第1Q	12,291,294株	26年3月期第1Q	12,292,408株

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在に入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後の国内外の経済情勢や予測不可能な要素等により、実際の業績は現在予測している数値と大幅に異なる可能性があります。

なお、業績予想に関連する事項は、第1四半期財務・業績の概況(添付資料)2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付書類の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. その他の情報 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. (要約) 連結財務諸表等 .....	3
(1) (要約) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) (要約) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(要約) 四半期連結損益計算書 .....	5
(要約) 四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成26年4月1日～平成26年6月30日）におけるわが国経済は、デフレからの早期脱却と経済再生の実現に向けた経済・金融政策の効果等により、企業収益の改善や設備投資が増加し、景気は緩やかに回復しつつあるものの、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動や海外景気における下振れの懸念があり、依然として予断を許さない状況が続いております。

このような状況下、当社グループは一部の製品において需要が回復し、また、海外の新規案件獲得に努めてまいりました結果、売上高は1,308百万円、対前年同期比114百万円（同9.6%）の増収となりました。

一方、利益面につきましては、売上が増加したことに加え経費削減を進めてきたことにより、営業損失は前期に比べ70百万円縮小し13百万円、同様に経常損失は前期に比べ50百万円縮小し17百万円、四半期純損失は前期に比べ32百万円縮小し12百万円となりました。

セグメント別では、合成樹脂事業は設備投資や個人消費の回復により、工業用部材や照明用部材が好調に推移した結果、売上高は830百万円、対前年同期比112百万円（同15.6%）の増収となり、セグメント利益は前期に比べ43百万円増加し1百万円となりました。一方、化成品事業は需要回復の兆しが出てきたことに加え、不採算製品の整理を行った結果、売上高は478百万円、対前年同期比2百万円（同0.5%）の増収、セグメント利益は96百万円、対前年同期比34百万円（同56.7%）の増益となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は、主に現預金や売上債権、在庫等が増加した結果、前連結会計年度末と比較して86百万円増加し、8,372百万円となりました。

負債は、長期借入金の返済実施があったものの買入債務等が増加した結果、前連結会計年度末と比較して87百万円増加し、5,444百万円となりました。

純資産は、当四半期純損失とその他の有価証券評価差額金等で1百万円減少し、2,927百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

現段階で、業績は計画通り推移しており、平成26年5月15日発表時の第2四半期累計期間の業績予想及び通期の業績予想につきましては、変更ありません。

## 2. その他の情報

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、当該見積実行税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる会社については、法定実行税率を使用して計算した結果を計上しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. (要約) 連結財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	期 別	前連結会計年度末 (平成26年3月31日)	当第1四半期末 (平成26年6月30日)
		金 額	金 額
(資産の部)			
I 流動資産		4,110	4,185
現金及び預金		1,069	1,103
受取手形及び売掛金		1,732	1,774
商品及び製品		645	664
仕掛品		218	252
原材料及び貯蔵品		310	285
繰延税金資産		69	68
その他		65	36
II 固定資産		4,175	4,186
1. 有形固定資産		3,541	3,536
建物及び構築物		288	280
機械装置及び運搬具		426	419
土地		2,759	2,759
リース資産		5	4
建設仮勘定		55	66
その他		6	6
2. 無形固定資産		4	4
ソフトウェア		1	1
その他		2	2
3. 投資その他の資産		629	645
投資有価証券		166	177
関係会社株式		30	30
繰延税金資産		423	430
その他		8	7
資産合計		8,285	8,372

(単位:百万円)

科 目	期 別	前連結会計年度末 (平成26年3月31日)	当第1四半期末 (平成26年6月30日)
		金 額	金 額
(負債の部)			
I 流動負債		4,461	4,584
支払手形及び買掛金		1,019	1,127
短期借入金		3,000	3,000
1年以内に返済予定の長期借入金		108	108
リース債務		2	2
未払金		137	129
未払法人税等		7	2
未払消費税等		2	23
未払費用		36	43
賞与引当金		92	138
その他		55	8
II 固定負債		895	859
長期借入金		106	52
リース債務		3	2
退職給付に係る負債		691	708
役員退職慰労引当金		23	25
その他		70	71
負債合計		5,356	5,444
(純資産の部)			
I 株主資本		2,976	2,964
資本金		1,222	1,222
資本剰余金		958	958
利益剰余金		795	783
自己株式		△ 0	△ 0
II その他の包括利益累計額		△ 47	△ 36
その他有価証券評価差額金		△ 47	△ 36
III 少数株主持分		-	-
純資産合計		2,928	2,927
負債・純資産合計		8,285	8,372

(2) (要約) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	前第1四半期 (自 平成25年 4月 1日 至 平成25年 6月30日)	当第1四半期 (自 平成26年 4月 1日 至 平成26年 6月30日)
		金 額	金 額
I 売上高		1,194	1,308
II 売上原価		1,093	1,139
売上総利益		100	169
III 販売費及び一般管理費		183	182
営業損失(△)		△ 83	△ 13
IV 営業外収益			
受取利息及び受取配当金		2	2
その他の収益		23	6
計		26	9
V 営業外費用			
支払利息		11	9
その他の費用		0	4
計		11	13
経常損失(△)		△ 68	△ 17
税金等調整前四半期純損失(△)		△ 68	△ 17
税金費用		△ 23	△ 5
少数株主損益調整前四半期純損失(△)		△ 45	△ 12
四半期純損失(△)		△ 45	△ 12

(要約) 四半期連結包括利益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	前第1四半期 (自 平成25年 4月 1日 至 平成25年 6月30日)	当第1四半期 (自 平成26年 4月 1日 至 平成26年 6月30日)
		金 額	金 額
I 少数株主損益調整前四半期純損失 (△)		△ 45	△ 12
II その他の包括利益			
その他有価証券評価差額金		2	10
その他の包括利益合計		2	10
III 包括利益 (内訳)		△ 42	△ 1
親会社株主に係る包括利益		△ 42	△ 1
少数株主に係る包括利益		—	—



(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別		前第1四半期 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)		当第1四半期 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	
			金 額		金 額	
I 営業活動によるキャッシュ・フロー						
税金等調整前四半期純損失(△)		△	68		△	17
減価償却費			36			36
売上債権の減少額(△増加額)			81		△	42
たな卸資産の増加額		△	83		△	27
仕入債務の増加額			117			107
法人税等の支払額		△	7		△	4
法人税等の還付額			—			0
その他			19			100
営業活動によるキャッシュ・フロー			97			152
II 投資活動によるキャッシュ・フロー						
有形固定資産の取得による支出		△	25		△	59
関係会社出資金の払込による支出		△	30			—
その他			—		△	0
投資活動によるキャッシュ・フロー		△	56		△	59
III 財務活動によるキャッシュ・フロー						
短期借入金の純減少額		△	100			—
長期借入金の返済による支出		△	54		△	54
リース債務の返済による支出		△	0		△	0
配当金の支払額		△	27		△	0
その他			—		△	0
財務活動によるキャッシュ・フロー		△	182		△	55
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額			13		△	3
V 現金及び現金同等物の増加額(△減少額)		△	127			33
VI 現金及び現金同等物の期首残高			1,281			1,069
VII 現金及び現金同等物の期末残高			1,153			1,103

(注)キャッシュ・フロー計算書の△は、現金及び現金同等物の流出を表しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

1) 前第1四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日）

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	合成樹脂 事業	化成品 事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	717	476	1,194	—	1,194
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	717	476	1,194	—	1,194
セグメント利益又は損失(△)	△ 41	61	19	△ 102	△ 83

(注) セグメント利益調整額△102百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△103百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2) 当第1四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日）

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	合成樹脂 事業	化成品 事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	830	478	1,308	—	1,308
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	830	478	1,308	—	1,308
セグメント利益	1	96	98	△ 111	△ 13

(注) セグメント利益調整額△111百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△112百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。